



令和5年 院長 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

令和4年もまた、コロナウイルスに振り回され続けた一年となりました。県下でも、総合病院はもちろんのこと精神科病院でもホームページでクラスター発生の報告が相次いだように、当院も2回のクラスター発生を経験しました。その際には、入院制限を行ったり、また入院患者さまには、自室での安静を維持していただくなど、多大なご協力を賜り、誠にありがとうございました。依然として入院患者さまの外泊・外泊・面会制限など、皆様にご不便をかけておりますが、引き続きご理解のほどお願い申し上げます。また、昨年は難治性統合失調症の治療薬であるクロザピンを治療に導入する予定でしたが、当院におけるコロナ対策を最優先としたため、実現に至っていないことお詫び申し上げます。病院として、医療界として、また、社会情勢としても、変革期の昨年に創立20周年を迎えた大仲会ですが、地域医療を積極的に支え、より良い医療サービスを提供し、このような激動期であるからこそ、当院の理念である「優しい医療・楽しい職場」を忘れずに、大仲会職員一同努力して行きたい所存であります。

さて、新型コロナウイルス感染症が精神に及ぼす影響も明らかになってきました。現在のところ判明している限りでは、10代の若者や女性の自殺件数が増え、不潔恐怖をはじめとした「こだわり」（発達障害・強迫性障害）の増悪や、ゲームや動画視聴への依存・摂食障害の増加また、児童相談所への相談対応件数も過去最高に達しています。不安・孤立・生活の乱れが人の精神にどう作用するのか、なおも慎重な観察が必要であると考えられています。

コロナ禍の経済的な悪影響により税収にも打撃があったにも関わらず、世界各国の政府は前例のないほどの財政支出で対応しています。この支出を補うためには税金を引き上げる必要がありますが、それと並行して、医療費予算が抑制される可能性があり、医療サービスを提供する我々や、サービスを受給される患者さまにも更に厳しい時代が訪れるのかと危惧されます。昨年は、ロシアとウクライナの戦争、物価高や円高、安倍元首相の暗殺など、社会的不安要素が噴き出して、まるで大正時代の再来かのような令和でした。「精神科は社会を映す窓」にはどのような風景が見えてくるのか—精神科医として色々と思索いたします。

引き続き、地域医療のため、職員一同気を引き締めて精進してまいりますのでどうぞよろしくお願い致します。

医療法人 大仲会 大仲さつき病院 院長 伊藤憲昭



新人さん!!
いらっしゃい!

氏名：坂倉 里香
入職日：令和4年3月1日
職種：看護師

〈2023年の抱負〉

健康に気をつけて何事も前向きに
取り組む

〈おせちの具で好きなもの〉

たつくり

(身体によくてカルシウムがとれる)

自分で作ります!



氏名：内田 順子
入職日：令和4年3月1日
職種：看護師

〈2023年の抱負〉

断捨離して快適な生活をする!

【今年こそは!】今の自分を大切に
シンプルで居心地良い毎日を過ごす

〈おせちの具で好きなもの〉

伊達巻 (甘くてふわふわだから)



氏名：伊藤 かなえ
入職日：令和4年4月1日
職種：看護師

〈2023年の抱負〉

ポケモンGOのレベル41をめざし
ます

〈おせちの具で好きなもの〉

ローストビーフ (お肉が好きだから)



氏名：井内 翔悟
入職日：令和4年4月1日
職種：看護師

〈2023年の抱負〉

多くの知識や技術を身につけること!

落ち着いて患者さんに向き合いたいです

〈好きなおせちの具〉

黒豆 (甘くていっぱい食べれます)



デイケア・しめ縄作り

12月の創作活動ではお正月にちなんでしめ縄作りを行いました。

作業中の真剣に取り組まれる様子は、みなさんそれぞれの想いを作品に
込められているように見えました。

来年は今年よりも良い1年を迎えられるよう
にと想いがこもった作品のひとつです。

デイケア参加者様、職員ともに良い1年を迎えられるように体調
には気をつけたいといけません。手洗い、うがいはしっかり!



第1回市民公開講座



令和4年10月15日
当院の外来棟大会議
室にて、第1回市民
公開講座を開催致し
ました。
各市町にもご協力
いただき、予約制で

案内を出させていただいたところ、当初50名を予定しておりましたが、それを上回るご予約を頂戴しましたので、一階の待合でも会場とカメラをつないで、お聞きいただけるようにさせていただき、当日には80名近くの市民の皆様にご参加いただきました。

講演のテーマは【コロナとところの病気について】。まだまだ猛威をふるっている新型コロナウイルスが、どのようにところに影響するのか? 当院の伊藤憲昭院長が講師となり、約1時間半お話をさせていただきました。前半は新型コロナウイルスなどの「伝染病」について。

人類はこれまでも様々な伝染病を乗り越え、今日に至っています。コロナもいつかは普通の風邪として同じ扱い方になる日が来るということをおこれまでの伝染病の歴史の経緯をもとにご説明頂きました。

また後半は現在のWITHコロナ生活で、ところにどのような影響が起きているのか? 生活面、精神面それぞれお話をさせていただきました。

外出の機会が減り、ゲームやスマートフォンへの依存が増え、また、人の食事の機会も減り、会話もないため孤立し、不安から不眠や摂食障害に陥りやすいことが統計から表されました。

普段から生活リズムを大事にし、知っておくとよい自分なりのリラックス法についてや、不調が現れた時には、ためらわず医療機関を受診したい旨のお話しさせていただきました。質問タイムでは、周りの人が不調に気が付くにはどうすればいいか?

など、ご自身だけではなくご家族やご近所への絆も感じる質問を頂きました。

次回は令和5年4月15日
当院の阿部医師による



【発達障害について】です。詳しくは当誌裏面の案内をご覧ください。

秋季防災訓練



令和4年11月10日秋季防災訓練を実施致しました。当院では年2回の訓練を実施しており、春は昼間、秋は夜間を想定して行っています。今回、夜間の想定という事で、対応できる職員の数も昼間に比べ少なく、他部署からの応援が大変重要となります。



大きい声を出し合って確認しながら患者様を外へ誘導することができました。夜勤の職員も毎回入れ替わるので誰とでも連携が取れる様、日頃から意識づけが大切と感じました。



院内研究発表会

15回目を迎えた院内研究発表会が昨年11月に行われました。今回は実に4部構成で、5名の発表者からのそれぞれの視点からみやすい医療について発表していただきました。



「精神科単科病院における看護研究の困難と感じる要因～経験者と未経験者の違い～」では、病院の看護師が看護研究を行う上での困難を明らかにし、困難を克服するために看護師の視点から支援する内容の発表でした。

「長期入院統合失調症者の口腔機能と歌唱活動による変化に関する探索的研究」というテーマでは、長期入院統合失調症者の口腔機能の実態把握と口腔機能向上を目的とした歌唱プログラムを検証されました。

「LEAP(リーフ)の学びに関する精神科看護者の意識調査」では、コミュニケーション技法LEAPを学習することで看護者の意識を調査されて



ていました。「退院支援を通して地域で安心して暮らせる生活を考える」発表では、患者様本人を尊重し、限られた金銭や社会資源の中で見守りの目を増やして地域の関係機関との連携を図りながら退院支援を行った報告となりました。発表会に参加した職員は、「看護師」「作業療法士」「精神保健福祉士」と様々な職種の研究であったため、専門的な言葉も多く大変勉強になりました。また、その研究にいたる背景までも聞く事が出来たので興味深い研究内容となっていました。などたくさんの感想が挙げられた発表会となりました。

病棟レクリエーション



4病棟《焼きそばレク》
コロナの予防として、ホールに集まっのレクではなく、患者様の各お部屋に焼きそばをお配りし、お部屋で味わっていただきました。出来立てアツアツでお祭り気分を味わえました。

3病棟《栗ひろいゲーム》
栗に見立てた小さなトゲトゲボールをスコップですくう、栗ひろいゲームをしました。ころころと転がる栗にみなさん苦戦しながらも、お互い応援し合いながら、盛り上がる時間となりました。



2病棟《クリスマスレク》
コロナ禍もあり今回のクリスマス行事はいつもの歌唱は無しでしたが、ケーキやプリンをおいしい！と喜んでいました。一人1個プレゼントを選んでもらい、こちら喜んでもらえたようです。職員の仮装もあり華やかなクリスマス会でした。

5病棟《クリスマスレク》可愛い大仲サンタとそりを引いたトナカイが病室を回りプレゼントを配ってくれました。たくさんの笑顔が見られ、ケーキやプリンをおいしく食べてみえました。コロナ禍の楽しいクリスマス会となりました。



作業療法士・杉浦さんによる研究発表

当院では、入院患者さんの要介護化予防が喫緊の課題となっており、中でも今回は嚥みだり呑み込んだり、滑舌が悪くなるなど口腔機能の低下した状態である“オーラルフレイル”に着目致しました。そこで、入院患者さんを対象とした作業療法プログラムの一つとして、口腔機能を総合的に向上させる曲を取り入れた歌集を開発し、実践しました。プログラム概要は、導入、発声、滑舌練習①、母音唱法、滑舌練習②、パンチのある曲、ロングトーンの曲となっており、音域が狭くメロディが簡単なものから、メロディが細かく歌詞の言葉数が多いものへと無理なく移行して、スキットを用いて母音発生を明瞭にする事を学び、プログラムの肝であるパンチのある曲では声のスピード感や強弱を腹式呼吸を意識、呼気量を調整のためロングトーンの曲を使用しました。その結果、活動開始当初は1時間枠で実施していたものが2年目を向かえる頃からは2時間枠でも足りない位な状態へと患者さんの体力や集中力が培われた結果、「楽しいから継続できた。」とのお声を多くいただきました。また、「歌っている間は何も考えなくて楽しい、目覚めた時も歌詞が口をついて出てくる事がある。」、「心の拠り所となっていた。」など、馴染みのある歌を楽しく歌う「歌声活動」は患者さんにとって無理のない健康維持の生活の一環になっています。これにより本来の目的である口腔機能の向上だけでなく運動しているのと同じような健康維持に貢献している事が検証により分かりました。

上の様な活動に、ご協力頂きました患者様及び病院のスタッフの皆様、誠にありがとうございました。



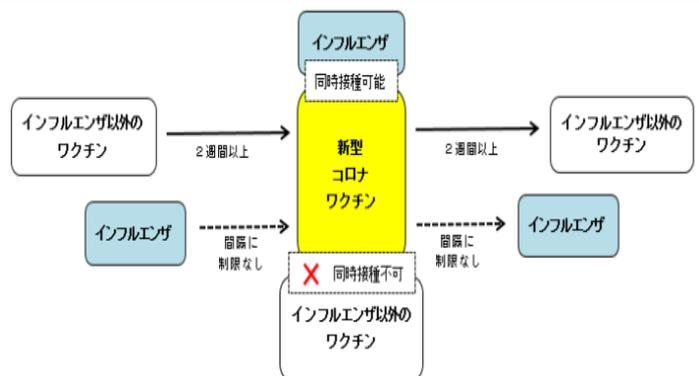
作業療法士 杉浦 まり



ワクチンNEWS

新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンの同時接種について

これまで新型コロナワクチンと他のワクチンを同時接種する場合は同時接種はできず、接種の前後に13日以上の間隔を空けて行う規定となっていました。しかし新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンの同時接種については単独接種した場合と比較して有効性、安全性が劣らないとの報告から間隔の規定が廃止され同時接種の実施が可能となりました。しかし、インフルエンザワクチン以外のワクチンは今まで通りの規定です。



第2回 市民公開講座開催のお知らせ

日時：2023年4月15日土曜日
14:30~16:00

テーマ：発達障害について

講師：大仲さつき病院 阿部 浩崇 医師

場所：大仲さつき病院新外来棟2階大ホール

☆当日会場での参加 50名

※サテライト会場でのTV視聴50名 計100名

お電話にてご予約下さい 0594-76-5511

☆WEBでの参加可能

※ZOOMでの視聴となります

QRコードからご予約下さい



講演テーマ 「発達障害について」

日時：2023年
4/15
14:30~16:00(受付14:00~)

講師：大仲さつき病院
阿部 浩崇 医師

会場参加：大仲さつき病院新外来棟2階大ホール

参加無料 定員50名 事前申込要

オンライン参加：Zoomでの聴講可能

申込・お問合せ：大仲さつき病院 総務課 Tel.0594-76-5511

大仲さつき病院市民公開講座

さつき通信

発行元
医療法人大仲会
大仲さつき病院 広報委員会

発行日 令和5年1月17日

大仲会 経営理念

『優しい医療・楽しい職場』

私たちが目指す『優しい医療』とは！

- 1、患者様に安心と満足を提供する医療
- 2、良質且つ効率的な医療の提供
- 3、患者様へのサービスの充実

私たちが目指す『楽しい職場』とは！

- 1、毎日の出勤が楽しくなる職場
- 2、職員のレベルアップと仕事の充実が感じられる職場
- 3、職員の満足が患者様へ反映される職場

大仲会 基本方針

わたしたちは、利用者の皆様が安全かつ納得のいく医療を受けていただくことを目指し、それぞれの尊厳を大切に、思いやりのある医療を提供します。さらに、地域関係機関との密接な関係を保ち、地域の医療水準の向上に努めます。

- 1、あなたは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、必要な医療を受けることができます。
- 2、あなたは、医療の内容、その危険性および回復の可能性についてあなたが理解できる言葉で説明を受け、それを十分納得して同意したのちに、医療を受けることができます。ただし、必要に応じて主治医の判断によってご家族、代理の方にお話をする場合もあります。
- 3、あなたは、今受けている治療、処置、検査、看護・介護、食事その他についてご自分の希望を申し出ることができます。また、他の医療機関に転院したい場合は、必要な情報を提供いたします。
- 4、あなたの医療上の個人情報は保護されます。
- 5、あなたが社会でのよりよい生活が提供されるよう、地域社会との連携を図ります。

カウンセリング

カウンセリングは、人間関係や性格の悩み、気持ちの落ち込みなどで困っている方が解決策を見つけるために、臨床心理士がじっくりお話を伺い、お手伝いをさせていただくことです。

当院では、患者様のご希望で、臨床心理士によるカウンセリングを受けていただくことができます。誰かに話したい、話をきいてもらいたい、そんなときにご利用ください。

診療時間：月～金9:00～12:00・13:00～17:00

土(第1・第3) 9:00～12:00

料 金：初回 45分6,600円

2回目～ 50分4,400円・25分2,200円

※完全予約制です。あらかじめ、お電話で予約をお願いします

(予約受付時間 平日9:00～17:00)

※健康保険・医療費控除の対象外です

予約電話番号 0594-76-5511



カウンセリングを
予約したい。と
言っていただくと
スムーズです

12月にコロナの第8波が起り、コロナ関連の話題はまだまだ尽きませんが、様々な年末年始の過ごし方があったと思います。私の年末年始の過ごし方は毎年変わらず、ほとんど家から出ずに「お家ご飯」でゆっくりしました。今年も何が起こるか分かりませんが、本年が皆様にとってよりよい年になることを願っています。《広報委員 高垣》

診察のご案内(外来診察予定表)

	月	火	水	木	金	※土(隔週交代)	
一診	井上	伊藤	古濱	井上	古濱	伊藤	井上
二診	伊藤	阿部	阿部	松林	松林	松林	古濱
三診							阿部

受付時間 月～金 8:30～11:30 土 8:30～11:00

※土曜日診察(伊藤・井上・古濱・松林・阿部)は

隔週交代となりますので外来掲示表が当院のホームページ

にて確認をお願いします。

土曜診察

R5.1月

1/21(土) 伊藤 松林
1/28(土) 古濱 井上 阿部

R5.2月

2/4(土) 伊藤 松林
2/11(土) 休診(祝日)
2/18(土) 伊藤 松林
2/25(土) 古濱 井上 阿部

R5.3月

3/4(土) 伊藤 松林
3/11(土) 古濱 井上 阿部
3/18(土) 伊藤 松林
3/25(土) 古濱 井上 阿部

R5.4月

4/1(土) 伊藤 松林
4/8(土) 古濱 井上 阿部
4/15(土) 伊藤 松林

